

週刊鹿沼

10月4日号

秋の行楽シーズンもたけなわですね。しかし台風などお天気が心配。今週末ははたして…？
さて今週も、魅力いっぱいの栃木県鹿沼市から、地域のお話をお知らせします。

今週のイチオシ！ いよいよ今週末！ 直前情報をお届けします 鹿沼秋まつり

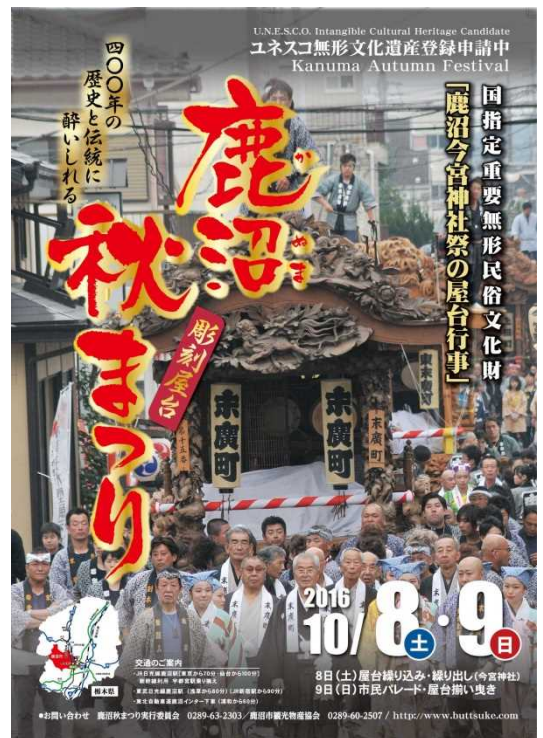
10月8日・9日、いよいよ「鹿沼秋まつり」が今週末に迫ってきました。鹿沼のまちなかは、提灯やしめ縄が飾られて、お祭りムードが高まっています。

8日の土曜日の見どころは「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」のメインである今宮神社への「繰り込み」「繰り出し」。9日の日曜日には、「御巡幸」「市民パレード」「奈佐原文楽特別公演」「太々神楽」などとともに、祭り最大の見どころ「彫刻屋台揃い曳き」が行われます。そして両日ともに行われるのが、もう一つの見どころ「ぶっつけ」です。

これらのスケジュールなどは、公式サイトからダウンロードできるほか、祭り会場各所に設置された案内所で配布されます。

ユネスコ無形文化遺産登録直前の開催となる今回の祭り、みなさんお楽しみに！ぜひ鹿沼の自慢をご覧ください。

公式サイト <http://butsuke.com>



「ぶっつけ」とは？

「ぶっつけ」には二つの意味があります。

ひとつは、交差点などで二台以上の彫刻屋台が向かい合い、お囃子の競演を行うこと。お囃子を激しく演奏し合い、調子を狂わせず演奏することを競うもので、このとき周囲では提灯や歓声などで囃し立てます。

もうひとつは、9月上旬に行われる仮屋台の奉納行事のことです。各町が仮屋台で神社に繰り込み、例祭に屋台を出す意思を表します。拝殿では各町に宮司から番号札が手渡され、例祭の繰り込み順が正式に決定されます。

彫刻屋台の運行

彫刻屋台は、今宮神社参道の道幅に合わせてつくられました。現在では民家の軒下すれすれを運行しなければならず、若衆たちの腕の見せ所です。

また、屋台が方向転換することを「キリンをかける」といいます。キリンとは方向転換させるときに使用する道具で、手回し式のジャッキのこと。現在では油圧式のジャッキを使用する町内が多いようですが、一部の町では、「ウシ（木製の屋台回転台）」と「ウマ（木製のテコ台）」、角材を使って方向転換を行っています。これは「テコ回し」と呼ばれ、祭りの見所の一つとなっています。

【週刊鹿沼に関してのお問い合わせ先】

鹿沼市総務部 鹿沼営業戦略課シティプロモーション係 担当：木村

TEL：0289-63-2251 / FAX：0289-63-2292

MAIL：kanumaeigy@city.kanuma.lg.jp / m01kimura@city.kanuma.lg.jp

URL：http://www.city.kanuma.tochigi.jp / http://www.kanuma-kanko.jp

Facebook：https://www.facebook.com/kanuma.city.promotion

鹿沼市シンボルキャラクター
ベリーちゃん **今年も参戦！**

